

“働く人々のカラダとココロの健康のために”

ネスレ日本とイトーキが「Wellness Office」プロジェクトを始動！

～第1弾は新しい価値を生み出すオフィスツールを共同開発～

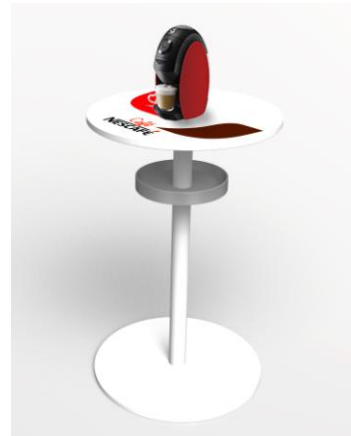
ネスレ日本株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表取締役社長兼 CEO:高岡 浩三、以下「ネスレ」と)と、株式会社イトーキ(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:松井 正、以下「イトーキ」と)は、働く人々のカラダとココロの健康のために、**「Wellness Office(ウエルネス オフィス)」プロジェクト**を始動します。“オフィス環境、働き方のルールをちょっと変えよう”をテーマに、様々な提案を広げていく予定で、今秋はその第1弾として、新しい価値を生み出すオフィスツール**「Café NESCAFÉ Office(カフェ ネスカフェ オフィス)」**を共同開発しました。

■「Wellness Office」プロジェクトについて

近年、日本のオフィスは生産性の向上やオフィス内コミュニケーションの活性化など、様々な課題を抱えています。「Wellness Office」プロジェクトは、オフィスに笑顔と美味しいコーヒーを提供する「ネスカフェ アンバサダー」プログラム(<http://nestle.jp/amb/>)を展開するネスレと、様々なオフィスソリューションを提供し続け、働きながらカラダとココロの健康づくりを提案する「Workcise(ワークサイズ)」(<http://www.itoki.jp/solution/fm/workcise/>)などを展開するイトーキが手を組み、新たな視点で企業価値を高める提案を継続的に発信していく中長期的なプロジェクトです。

■「Café NESCAFÉ Office」について

プロジェクトの第1弾としてネスレとイトーキはまず、“コミュニケーション活性化”に着目し、新しい価値を生み出すオフィスツール「Café NESCAFÉ Office」を共同開発しました。「ネスカフェ アンバサダー」プログラムで提供しているコーヒーマシン「ネスカフェ ゴールドブレンド バリスタ」「ネスカフェ ドルチェ グスト」を設置するスペースで、**働く人々がリラックスでき、何気ない会話が生まれ、ちょっとした打ち合わせができる**ように、テーブルをデザイン・設計しました。また、そこから生み出される**「スモールトーク」がコミュニケーションを加速させ、結果的に仕事の効率化につながる**ことを目指しています。デザインは「大」「小」2種類あり、入手方法や条件は「ネスカフェ アンバサダー」プログラムとセットで、イトーキの販売網を通じて各オフィスへ案内をしております。



<デザインイメージ> 左:「大」 右:「小」 *デザインは変更になる場合があります。

新プロジェクトを通じてネスレとイトーキは、働く人々にとって、より快適で健康に過ごすことができるオフィス環境の創出を目指し、今後も様々な取り組みを行ってまいります。

参考資料

■「ネスカフェ アンバサダー」について

「ネスカフェ アンバサダー」は、累計販売台数 200 万台を突破した家庭用コーヒーマシン「ネスカフェ ゴールドブレンド バリスタ」を家庭だけでなく、オフィスでも活用していただくために 2012 年 11 月から開始したサービスです。経済性や利便性に加え、一杯のコーヒーを基点に会話や笑顔を広げる“オフィス内コミュニケーションの活性化”といったベネフィットが受け入れられ、応募者は 14 万人を突破しました(2014 年 8 月末時点)。

「ネスカフェ アンバサダー」各コースの申し込みにつきましては、専用サイトをご確認ください。

<http://nestle.jp/amb/>



■「Workcise (ワークサイズ)」について

「ワークサイズ」とは、仕事の中で行う活動のうち、仕事にも健康によいものを指す造語です。オフィスの中を積極的に歩く、立って仕事をする、コミュニケーションをとるなどの活動は、仕事の生産性を高め、健康増進にもつながります。こういった活動「ワークサイズ」を上手に取り入れることで、働きながらカラダとココロの健康づくりを目指します。イトーキでは、仕事の課題と健康課題にあわせたワークサイズが増えるオフィスプランニングをご提案しています。「ワークサイズプランニング」の詳細については、専用サイトをご参照ください。<http://www.itoki.jp/solution/fm/workcise/>

働きながらカラダとココロの健康づくり



仕事にプラス。
コミュニケーション促進
集中ワーク 業務効率アップ

健康増進にも繋がる。
生活習慣病 心の病
腰痛・肩凝り

